

第6回もうひとつの住まい方推進フォーラム 2010

第1部 基調講演と事例発表／鼎談(10:30~12:00)

・基調講演 「“複合”によって広がる新たな住まいと暮らし」 小林秀樹(千葉大学工学部教授 AHLA代表幹事)

①団地再生を活かした暮らしと福祉の複合拠点づくり: 池田徹(社会福祉法人・生活クラブ理事長)

—高根台団地「つどいの家」、UR園生団地「園生多機能拠点(仮称)」(千葉県)

②地域で共に暮らすための交流の場を点から線につなぎ、面に広げる: 井上文(NPO法人SAHS代表理事 建築士)

—SANせたがや地域共生ネットワーク(東京都世田谷区)

昼食 12:00~13:00 ※会場内での飲食可

第2部 “複合”で考える暮らしと福祉の拠点づくり(13:00~14:50)

・コーディネーター: 古居みつ子(NPO法人シニアネットワークさがみ理事長 ㈱夢工房代表 AHLA幹事)

・パネリスト: 事例報告者(各15分)

①NPO法人ほっとコミュニティえどがわ(東京都江戸川区): 露木尚文・理事 AHLA会員

高齢者の住まいとコミュニティレストラン、交流の場に小児科医院を併設し、地域の安心と暮らしを支える拠点をを目指す

②NPO法人みんなの家(神奈川県横浜市): 中村真知子・事務局長

重度知的障がい者の親たちが共同で、障がい者グループホームが入るコーポラティブハウスを建設し、運営

③山田屋「和のいえ 櫻井」(東京都西東京市): 山田哲矢・代表取締役

借り上げた古民家を改修して、高齢者のデイサービスと学童保育を設立し、あわせて地域交流の場を設けて地域との連携を図る

・コメンテーター: 村林正次(㈱価値総合研究所常務理事 AHLA幹事)

第3部 拠点をつなぎ地域を結ぶ“複合”の可能性(15:00~16:45)

・コーディネーター: 柴田範子(東洋大学准教授 NPO法人「楽」理事長)

・パネリスト: 事例報告者(各15分)

①NPO法人ぱれっと(東京都渋谷区): 谷口奈保子・理事長

障がい者と健常者のシェアハウス、交流の場、障がい者が就労するレストランとお菓子の製造販売など地域で障害者があたりまえに暮らせるまちづくりを展開

②NPO法人やまぼうし(東京都日野市): 伊藤 勲・理事長

障がい者・認知症のグループホーム・ケアホーム、障がい者の就労の場、交流施設を核にした、多様な暮らしの場と地域での連携による居住支援事業の取り組み

③南医療生協(愛知県名古屋市中区): 首藤秀一・生協ゆうゆう村きままでんぐ苑院長

医療、介護、多世代共同住宅、交流施設などの拠点をつなげ福祉と暮らしを支えるネットワークを形成

・コメンテーター: 篠崎正彦(東洋大学准教授 AHLA会員)

まとめ 16:45~17:00

懇親会 17:30~

参加申し込み FAX 送信用(締め切り 2010 年 11 月 20 日) 申し込み後は直接会場にお越しください。

・参加費 一般 2000 円 学生 / AHLA 会員 1000 円・懇親会 2000 円当日会場にて受付

お名前	所属	TEL	懇親会	参加 / 不参加
お名前	所属	TEL	懇親会	参加 / 不参加

メールでお送りいただく場合は、本文に上記内容をご記載ください。info@ahla.jp

もうひとつの住まい方推進協議会 FAX 03-3200-9250

第6回もうひとつの住まい方推進フォーラム実行委員

奥田 雅子 実行委員長 生活クラブ生協・東京副理事長
井上 亮子 NPO法人福祉マンションをつくる会・AHLA 監事
大西由紀子 NPO法人まちぼとと理事
加藤ひさ枝 社福法人生活クラブ「つどいの家」事業所施設長
香丸真理子 NPO法人アビリティクラブたすけあい 理事
小林 徹也 生活クラブ生協・東京
小林 秀樹 千葉大学工学部教授・AHLA 代表幹事

佐々木貴子 NPO法人まちぼとと理事長・AHLA 会員
篠崎 正彦 東洋大学准教授・AHLA 会員
鈴木 礼子 社会福祉法人悠遊理事長
関谷 真一 結設計室代表
辻 利夫 NPO法人まちぼとと・AHLA 幹事
中林 由行 NPO全国コープ住宅推進協議会・AHLA 幹事
二木 憲一 不動産鑑定士・AHLA 幹事

林田亜希子 NPO法人参加型システム研究所・AHLA 幹事
古居みつ子 NPOシニアネットワークさがみ㈱夢工房代表 AHLA 幹事
本間 充一 NPO法人都市住宅とまちづくり研究会・AHLA 幹事
三浦 史郎 樹象地域設計代表・AHLA 幹事
村林 正次 ㈱価値総合研究所常務取締役・AHLA 幹事
山内れい子 都議会議員・東京生活者ネットワーク
山田 孝志 オルタスクエア株式会社・AHLA 会員